

第 111 回看護師国家試験の追試験の実施に関する要望書

別紙

署名活動に寄せられたコメント一覧

	頁
1. 第 111 回看護師国家試験を受験予定の学生	2
2. 第 112 回以降に看護師国家試験を受験予定の学生	11
3. 看護学生の家族	13
4. その他医療職種 of 学生	14
5. 看護学生に関わる関係者 (医療関係者、学校関係者等)	15
6. その他賛同者 (一部学生・医療関係者含む)	18

1. 第 111 回看護師国家試験を受験予定の学生

“新型コロナウイルスの感染に最大限の注意を払って、カリキュラムを終え、国家試験を受けるのみとなりました。今流行している株はどこでかかってもおかしくない感染力を持っていると考えます。何年間も看護師になるために勉強してきました。またその半分以上がコロナによって今までとは異なる苦痛や苦労を強いられてきました。感染してしまったことで何年間もの努力が水の泡になるのは耐えられません。当日の入場禁止措置は感染拡大防止のためということで理解できますが、どうか追試験の検討をお願いします。”

“感染者数が過去最多を毎日のように更新している現在では、どれだけ入念に感染対策をしても感染してしまう時はあります。私も毎日、いつ感染するかと不安になりながら国家試験までの日々を過ごしています。1年に1回しかない国家試験受験の機会を新型コロナウイルスによって失いたくありません。また、私を含め受験者の多くは春から就職する場が決まっている人だと思います。新型コロナウイルスで受験できないとなると、就職の内定も取り消され、1年浪人というような形になります。自分の実力不足ではなく、新型コロナウイルスによる感染でそのようなことになったらと思うと不安ですし、とても悔しいです。看護師だけでなく、保健師や助産師等を志す学生がそのような不安を抱えることなく、国家試験を受験できるよう追試験の実施をお願いします。”

“看護師国家試験の追試験、どうかお願いですから行ってください。この未曾有の状況だとどんなに気をつけていてもコロナに罹ってしまうことはあります。別室受験でも隔離室での受験でもなんでもいいので、どうか追試験の機会をください。もちろん日々の体調管理や感染管理は徹底して行います。

「昨年もやってなかったから」「試験を作るのにも時間がかかるから」という回答では納得できません。方法は日々状況に合わせてアップデートしていくべきです。もし追試験が出来ないのであれば、納得できる回答をください。”

“毎日大学で国家試験対策講座が開かれています。県外から電車等を使って来る友人もいます。コロナウイルスは自分たちがかからないように気をつけていたとしても、実家暮らしの方であれば家族からだけではなく、通学中の電車やバスなどで感染するリスクは充分高いと言える状況にあると感じております。それにも関わらず、本人たちが気をつけていた、いないに関係なくコロナウイルスに陽性になってしまった場合受験できないということは、3または4年間走り続けた私達学生の想いはもちろん、社会的にも看護師(医療従事者)不足をさらに加速させる要因になると考えます。看護師国家試験だけでなく、他の医療職者の国家試験でも追試験実施していただきますよう、御検討宜しく御願致します。”

“コロナ禍で実習も授業も難航した中、学生達は努力しました。コロナ禍で国家試験を受けられない学生も出てくる事が予想されます。その状況を予測して何らかの救済措置を講じて頂きたいと願います。この1年間の学生達の努力が無駄にならないようにお願いします。”

“どんなに対策を行っても、同居者の感染などにより防ぎ切れないこともあると思います。看護師だけでなく、他の国家試験受験者も含め、より良い対処を考慮して頂けると幸いです。”

“コロナウイルスの影響で、受験資格が無くなるのは勉強を頑張ってきた1年間を無駄にしてしまうことなので、追試験が可能になるようお願いしたいです。”

“コロナでほぼ実習に行けず、3年が過ぎ、模試もほぼ受けられず。学校の授業もzoomになり孤独な勉強の日々。何をしても良いかかわらず、精神的におかしくなりそうな上にコロナで受けられなかったら、看護師不足どころか、看護される人が増える一方だと思います。”

“精神的にも大切な時期に、感染や濃厚接触者になってしまわないために神経を擦り減らしながら毎日勉強しています。これだけの感染爆発の中で、去年と対応が何も変わらないのは、おかしいと思う。1年間、厚生労働省は何をやっていったんでしょうか。”

“この間のコロナ禍での看護学生は授業に実習に学生生活にととても辛いこと続きでした。この経験を活かすために看護師を志す学生に機会を増やして下さい。そして丁寧な臨床研修の機会も保障してください。”

“私たちは国家試験を突破するために死ぬもの狂いで勉強しています。遊んでなんかいません。それなのに、コロナに感染したら1発で浪人決定。追試無しだなんてコロナに感染した罰ということですか？お願いします、どうか追試の機会を作ってください。”

もうすぐ国家試験だが、三重県では受験会場がなく、他県の愛知県へホテルを予約して行かなければならないことが不安だ。

感染しないように気を付けながら日常生活を送っていたとしても、感染を防ぎようのない状態になっていると思います。それなのに追試を認めないのは看護学生を馬鹿にしていると感じます。

“国試までの感染対策は細心の注意をはらいますが、個人の対策のみでは限界があります。大雪の時とは違い、事前に予測できる事態であるからこそ追試の機会を作ることは必要なのではないでしょうか。”

“看護師になる身であるため、感染対策はしっかり心掛けています。ですが、家庭内感染などが増加し、コロナウイルスに罹患するリスクは格段に上がっています。家族は仕事や買い物など、生活するために外出する必要があり、私もその中の一人です。ウイルスは見えないものであるのでいつ接触しているかわかりません。防ぎようがない部分も多少なりともあると思います。コロナウイルスに罹患したら対策を怠っていたからだ、となるかもしれませんが、病気に罹患したからと言って、救済の措置がないのはあまりにも酷です。未知な部分が多い感染症であるからこそ、追試というような措置を取っていただけると有り難いです。”

“感染者が激増している中、試験時陽性でもそれはずっとではなく、働き出す頃には皆元気になっている可能性が圧倒的に高いのに陽性者を受験不可にするメリットがわかりません。看護師数を減らす意味のない事はしないで貰いたいです。”

“どうか追試験の機会を設けてください。

今までの学生生活を無駄にしたくありません。”

“年に1度しかなく、昨年失敗したため、もう再挑戦の機会はありません。成績ではなくコロナが理由で7年間を無駄にしたくないので、救済してください。”

“国試については感染症対策として、感染者に受験を認めない措置をとることは理解できます。しかし、受験できない場合、多くの学生の進路である病院は内定取り消しの措置をとります。受験できない＝就職先を失う、という大変な事態です。

受験を認めないと決めたなら、コロナ影響で国試未受験な場合には内定を取り消さないよう呼びかける、半年後に追試を実施するなど受験生に対して最低限の補償をしてほしいと強く願います。”

“宮本徹氏は学生の言葉を代弁してくれた。私たちは厚労大臣の名のもとに免許を取得できる。その私たちのトップである厚労大臣が「大雪の時にコロナで追試ができるできないの違いは何か」など代弁してくれた。感謝しかない。ただそこに対し、ほかの政治家や総理大臣がはっきり物申さないのはなぜ。この事だけではなく全てが曖昧だ。私たちは、路頭に迷っている。人命を救うために医療の現場へ向かっているのに、自分が罹患したからってなぜ追試が受けられないの。なぜ。一番我慢しているのに。どこにも行かず、市外にすら出れず、家族ともまともに顔を合わせて話すことがこの2年間できていないのに。こんなに我慢して、制限のかかる中自分が罹患しないようにクラスメイトに迷惑かけないように必死で頑張ってきたのに。このタイミングで罹患した人になんの非があるというのですか。”

“今まで頑張ってきた看護学生全員に、平等に試験を受験させて欲しいです。その権利があると思います。春から、医療従事者として働く私たちに、機会をください。よろしく願いいたします。”

“看護師国家試験の追試を求めます。

追試ができない場合には、就職先の内定取り消しを1年間猶予するよう要請するなどの対策をお願いします。”

“今年がコロナになってはじめての国家試験ではありません。追試験の準備をすることは可能だったはず。先のことを見越して、もう少し対応をお願いします。

国家試験は年に何回も受けられるものではありません。それに、看護職に限らず、国家試験を受ける人達は、年に一回の受験のために、3年、4年、6年など長い期間、実習や講義などを頑張ってお勉強してきました。今後の医療を守るために！

今までのみんなの努力を無駄にしないような対応をしてくださることを願っています。

国試を受けられなければ、働くこともできない、この辛さを分かってください。”

“どうか追試を行ってください。

このような感染拡大の中、コロナになるかならないかは自己責任の範囲を超えています。”

“1年かけて作ったテストと同じレベルのテストをすぐに作ることは難しいとの返事でしたが、新型コロナウイルス感染症は2年前から流行していました。2年もあったのに追試を用意していないのは不思議です。医療崩壊が何度も起こりかけ、医療従事者が必要だと思います。どう

か多くの人にチャンス을ください。みなさんが無事、今年から看護師として就職できるよう追試験を設けてほしいです。お願いします。”

“今回、国家試験を受験できなければ就職活動もまた一からとなります。今年受験できなければ来年までモチベーションを保ち医療の道を目指し続けられるか経済的にも不安です。”

“新型コロナウイルスに罹患または濃厚接触者になった場合に国家試験の追試験がないことで、体調面にも気を遣わなくてはならなくなっていることで現在のストレスがとても大きくなっている。大雪で追試験があるのにもかかわらず避けようのない流行性疾患で追試験がないことはおかしいと憤りを感じている。”

“実力で落ちるのなら自分の勉強不足が原因だから仕方がない。しかし、受験する機会さえ貰えなければ、今まで努力を続けてきた学生生活はどうなるのか。就職・進学先の内定取り消しにも繋がる。容易に「罹患者は受験できません」では、学生、および病院等の関係者が納得できるわけがない。”

“なぜ、追試ができないのか。昨年も対応していないからといって今年も対応しないということなのか。昨年と今年では、コロナの型なども異なり感染リスクも変わっている。それなのに、昨年と同様というのには納得いかない。検査も追いついていない。濃厚接触者の特定も行わない。また、濃厚接触者になっても普通に公共交通機関を利用している。このような状態でいくら対策していても感染してしまうリスクは明らかに昨年より高いのではないのでしょうか。

今年認めると昨年の説明がつかないからという理由は納得できない。

根拠を示してください。”

“一刻も早く看護師になり現場で働きたいです。どうかお願いします。

私たちの努力を一年先延ばしにしないでください。皆必死にこれまで勉強してきました。”

“このご時世、誰がコロナに感染してもおかしくない状態で、私自身、自粛していますが、仕事をしている家族がいます。それは避けられないことです。それで濃厚接触者になっても試験が受けられないのはおかしくないのでしょうか？もし一年延びれば、多額な奨学金はどうすればよいのでしょうか？”

“コロナの罹患を理由に夢を諦めるのは悔しすぎます。追試の実施を求めます。”

“コロナ禍であっても私達看護学生は、看護師になるために努力を続けてきました。この努力を発揮する機会をコロナ感染によって奪われてしまわないよう、どうか救済措置をして頂きたいです。”

“1年前の時点でコロナは流行していました。

私たちはコロナが出てきた時からずっと立場を自覚して対策し、国試に合格するために努力してきました。

コロナ禍になってから今が1番拡大しています。様々な家庭がある中でずっと自分の部屋だけに閉じこもって感染対策しろ。というのは無理があります。

また、1年間かけて国試を作るのは例年の話ですよ。あまりにも先を見越した対策ができていなくて情けないです。

感染者が爆発しすぎている今、特に医療従事者を目指す人への柔軟な対応が求められると思います。

医療従事者が不足とか言ってるのにそれに対する対応が下手すぎで何がしたいかよく分かりません、”

“この状況下で厚生労働省の職員の皆さんに大きな負担がかかっていることと存じます。コロナ対策のために日々最善を尽くしてくださりありがとうございます。

コロナ感染は自己責任なのでしょうか？

私は内定先から奨学金を借りております。国家試験に落ちた場合、一括返済となります。自分の勉強不足や力不足で、上記のような状況になるのは納得できますが、コロナ感染者だから、という理由では納得いきません。

お忙しいところ恐縮ではありますが、看護学生・その他医療系学生の意見に耳を傾けていただければ幸いです。よろしく願いいたします。”

“なぜ大雪で追試があるのにコロナで追試はないのか？”

なぜ大雪などでは再受験できるのに、同じく避けられないコロナの罹患では再受験が無いのでしょうか？根拠が分かりません！

“第6波のコロナはマスクをしていても感染の確率が高いと言うデータが出たとニュースで見ました。どれだけ気をつけていてもなってしまう可能性があると思います。こういった状況下でコロナ陽性者は追試なしということになると、多少症状が出ていたとしても無理して試験会場に行って、クラスターなどが起こりうると考えられます。そのため、そういったことが起こらないよう、受験生がこの1年、そして受けられずに浪人することになる今後1年を無駄にすることがないよう、救済措置をお願いしたいです。”

“残り2週間を切ったところで、私の家族は熱を出しました。熱を出したと知った時、検査待ちをしている時は自分でもびっくりするぐらい自然と涙が溢れ出し、止まりませんでした。もし陽性で国試が受けられなかったら、家族も責められない、この怒りや悲しみをどこに誰にぶつけたら良いのかという思いにもなりました。PCRの結果は陰性ではありましたが、全国でこの思いをしている看護学生はたくさんいると思います。一つ一つの文章を読んでくださっているか分かりませんが、どうか追試について再度ご検討いただきたいです。”

“昨今の病床不足を少しでも緩和させたい思いで、必死に勉強に取り組んでまいりました。

どうかこの努力・思いが先延ばしにならない様、この度の国家試験にも大学入試試験同様、特別措置を実施して下さい！ 必ず合格してみせます。”

“感染者が増加している中で、外出しないことはもちろん、家庭内でも感染しないように常に気を使い、家族との食事なるべく1人で摂るなどしている。

しかし、そのように細心の注意を払っていてもかかる人はかかってしまう場合がある。

また、かかっていたとしても自分の人生がかかっている111回の試験を受けたいという気持ちから、無理をしてきてしまう人もいると思う。

当日に受けることが出来ない人や、そのような事態を招く前に追試験などの別日をつくること

が必要だと感じる。

国家試験会場でパンデミックが起こってしまった場合は結局感染拡大防止の意味がなくなってしまう。

私たちはこの日のために毎日勉強してきている。

私たちの健康と看護師として羽ばたくことの出来る将来のために、是非検討していただきたい。”

“看護師になるために4年間必死に授業や実習を頑張ってきました。自分がなりたい看護師になるためにコロナ禍でインターンなどに行けない中就職活動も頑張り、自分の希望していた病院に内定を頂くことが出来ました。それなのにもしコロナに感染したら一回きりの試験が受けられず、4年間の頑張りが全て水の泡になってしまう。そう思うととても不安です。将来医療従事者になることを目指す者として相応しくない行動であるということは分かっていますが、もしコロナに感染してしまっても当日誤魔化せるなら、誤魔化してでも受けたいと思います。そのように言っている友人も多くいます。みんなそれくらい必死で追い詰められています。私の友人には病院から奨学金を貰っている友人も多くいます。国試が受けられなかった場合、不採用となり多額の奨学金という借金が残ることもあります。来年また受ければ良いという話ではないんです。人生がかかってるんです。どうか追試を行えるようにして下さい。”

“体調管理は自己責任かもしれませんが、今回のようなコロナの感染拡大状況から見ると、どんなに気をつけていても誰がなってもおかしくない状況だと思います。感染予防に努めながら、大変な思いをしながらもここまで乗り越えてきた人が受験できないのはおかしいと思います。国家資格であり、対応が難しいのも十分理解できますが、全ての人が平等に受ける権利があると思います。この様な状況だからこそ、ここで看護の未来を潰してはいけないと思います。”

“私達111回看護師国家試験を受ける者は、この日のために実習、勉強を頑張ってきました。このご時世いくら感染対策を行ったとしても絶対コロナウイルスに感染しないという絶対はありません。1年間、必死に勉強を行って来て感染をしたからといい受験ができなくなるのは悲しいです。世の中をもっと見てください。看護師になろうと日々努力をしてきた私たちをもっと見てください。あと10日勉強頑張ります。どうかコロナウイルスに感染した方に追試験お願いいたします。”

“私たちは4年間、看護師として働くために勉強してきました。もちろんコロナはすごく怖いですが、みんな看護師になるために必死に朝から夜まで勉強しています。私たちの権利を奪わないで下さい。医療現場に感謝をするなら、現場を見に行ってください。”

“私たちは今感染予防の徹底をしています。実家暮らしなので自室にこもり、食事も家族とは別で食べたり、接触しないよう家族が全員出勤するまで部屋から出られず、家族が帰宅すると誰とも直接コミュニケーションをとらないようにしています。それでも毎日増えていく感染者数と国試を受けられないかもしれない不安に押しつぶされそうです。これだけの事をしていて感染してしまい受験できなかった時のことを考え毎日涙が止まらないです。私の周りではこのよ

うな努力をしている子がほとんどです。感染してしまった子達どうか再試験のチャンスを下さい。お願いします。”

“コロナ陽性者、濃厚接触者も受験資格が無くなるのはおかしい。

3.4年間何を目指して頑張ってきたのか、水の泡になるのは嫌です。

当日、隠れコロナ陽性者が沢山いると思います。ここでかかってクラスターになったらどうするつもりでしょうか？

せめて救済処置として追試を設けるべきだと思います。

医療がひっ迫している中、私たち111回受験生も来年度からコロナ禍で頑張ってくれている医療従事者の方の力になりたいです。

どうか救済処置を設けてください。”

“万全な対策をしても罹患してしまう危険性があるのが現状です。1年間辛い実習を乗り越え、そこから毎日勉強をして必死に努力をしても罹患したからという理由で追試もなく国家試験を受けられないのはとても辛いです。

大雪のときみたいに、どうか追試をお願いします。”

“一年間かけて問題を作っていたらしゃるとのことで、追試をすることは簡単ではないことは分かりますが、コロナ感染はもう気をつけるだけで防ぎ切れるものではないと思います。とても大変なことかとは思いますが、どうか追試の機会を設けていただきたいです。”

“今までたくさん勉強している成果を出せる機会をぜひ皆さんに与えてください。追試を作成するのは大変かと思われませんが、みんな一生懸命勉強してきました。コロナでその機会が失われるのは本当に悔しいと思います。私たちも残り10日間頑張りますので、ぜひ追試の機会を与えてください。”

“コロナにかかったことで3年間の頑張りが1年も無駄になるかもしれないと思うと、とてもやるせない気持ちです。あなた方に人の心があるならば、コロナ陽性だったとしても、別室で受けられたり回復後追試験を受けられるような体制作りを望みます。”

“過去最多の新型コロナウイルス感染者数を更新する中、誰がなってもおかしくない状況にあります。医療職を目指す多くの若者たちが国家試験受験のために公共交通機関を利用しての一斉の県外移動、個人での努力では感染対策が行き届かない考えます。追試を実施しないという国の判断がさらに感染者を増やし、結果的に医療崩壊に加担することになるのではないのでしょうか。学生全員が人生をかけて挑む試験です。多少の症状があっても申し出ない学生が少なからずいると思います。実際、自分がそのような状態に陥ったとしてもそのまま試験を受けると思います。受験する全員が同じ行動に出ると思います。どうか、追試験の実施をご検討いただきたいと思います。よろしくお願い致します。”

“看護師になるために学生は努力してきました。受験生全員に、チャンスをください。お願いします。”

“どうか、追試験の検討をお願いいたします。

私は大学院への進学が決まっており、今回受けられないとそれまでの苦労や努力がすべて消え

てしまいます。今も、3週間近く外出せずにおります。しかし家族がいるため完全に感染から身を守ることは不可能です。

厚労省の皆さんがお忙しいことは重々承知しておりますが、ご検討いただければと思います。”
“これまでの地獄のような3年間で、防げども防ぎきれないコロナによってあつという間に無駄になってしまうのはとても辛く悲しいことです。

看護学生はいま「もしも家族がコロナになったらどうしよう」、「PCRを受けるけれど陽性だったらどうしよう」など常に大きな不安に襲われています。市中感染である現在のコロナウイルスの感染状況では、どれだけ注意していても、医療機関で働く家族も多い看護学生では病院で起きたクラスターの影響なども受けてしまいます。一医療者としての自覚を持って日々の生活や勉学に対し努力を重ねてきました。将来の医療の担い手をどうか絶望させないでください。よろしくお願い致します。”

“みんなできる感染対策を必死に行いながら勉強しています。追試験があるだけで、これまで頑張ってきたこと全てが報われると思います。今年は無理でも来年以降の御検討よろしく願います。”

“いつもお忙しい中様々な方面への対応してくださっていることは重々承知しております。ありがとうございます。

ですが、国家試験、看護師のみならず他の医療職についても、追試や別会場での受験等の対応がないというのは、あまりにも無慈悲です。大学受験では文科省が色々な救済措置をとっておられますよね。大学受験ももちろん大切です、国家試験はそれ以上とっていいくらい、大切ではないですか？国家試験が受けられないことによっていただいた内定も取り消され、4月から無職になってしまい、奨学金を借りた人は返済が始まってしまい、1年間社会人として働いて稼げるはずだった給料もなくなり、心身ともに死ぬも同然です。ここまで4年間散々努力してきました。ですが、ここまで感染が広がっている今、自分の力だけでは感染を100%防ぐというのは無理なことです。もう何ヶ月も友達と遊んでいません。外食もしていません。アルバイトもしていません。なのに家計を支えてくれている家族が仕事に行ってそこで感染してしまったら、私がそれをもらってしまったら、もう全てパーですか？？？納できません。103回の時は大雪の影響で追試ができましたよね？あの時こそ、急なことで、なぜ追試ができたのでしょうか？あの時できたならば、もう2年以上続いているコロナの対応策として、今年も追試はできますよね？何故できないのでしょうか？課題点は会場と人員の確保でしょうか？それとも問題を作るのが面倒だからでしょうか？それならば、看護師の試験であれば13日、同日に、屋外でもどこかのテントでも、濃厚接触者&感染者 ような会場を設けて、そこで試験してくれませんか？私は今感染していないし濃厚接触者でもありませんが、あと8日もあればそうなる可能性は十分あります。なった場合、屋外でもなんでも受けさせていただけるのならどこでも受けます！！！！それくらい人生がかかっています。

厚労省の皆様、どうか今一度、看護学生をはじめすべての医療系学生の人生がかかっている試験であることを再認識していただき、追試や別室受験等の措置を検討していただければと思

ます。よろしくお願い致します。”

“今はかかっていないが、あと1週間でかかってしまうこともあり得る。4年間の努力をなくしたくないので、再試験追試験の制度を設けて欲しい。”

“色々な事を犠牲にして3年間辛い実習や課題にも耐えてここまで来ました。コロナ感染はもはや個人では防ぎきれません。一時の病で我々の1年間、引いては一生を棒に振るようなことがないよう、看護師国家試験の追試験を求めます。”

“色々な事を犠牲にして3年間辛い実習や課題にも耐えてここまで来ました。コロナ感染はもはや個人では防ぎきれません。一時の病で我々の1年間、引いては一生を棒に振るようなことがないよう、看護師国家試験の追試験を求めます。”

“コロナ禍の中、授業や長い実習を乗り越えて看護師として働くためにたくさん勉強し努力してきました。医療の現場は現在逼迫していて、私たち111回生は経験はまだないですがこれから力になりたいと思っています。

現在感染者数が爆増している中、学校に登校しなければならない看護学生もいたり、登校しなくても家族が仕事のために外出しているなど、自身の感染対策を万全にしてもやむを得ず感染する可能性が非常に高くなっています。”

“「追試を作成する1年かかる」や「去年もしていないから」など色々な理由を言っていました。コロナは今に始まったことではありません。「コロナと共存する」など言われてる現代で追試がないのはおかしいことではないでしょうか。また、103回は当日の大雪により追試が実施されました。前例があるということは今からでも追試を実施することは可能であると考えます。”

“この時代に看護師という職業を目指す私たちの夢を奪わないでください。コロナと共に生き、夢を追い続けた私たちの努力をどうか試験という場で発揮させてください。よろしく願いいたします。”

“111回受験する看護学生です。3年、4年と実習や国試に向けて頑張ってきた学生がコロナにかかっただけで受験資格が剥奪されるのはどう考えても許せません。103回のおきのよう

に追試の措置をとるべきだと思います。”

2. 第 112 回以降に看護師国家試験を受験予定の学生

“色々な苦行を強いられながらも世界的苦境の中で、看護学生だけではなく、みんなも大変な思いをしていると思います。しかし、「人の役に立ちたい」「助けたい」というその一心でここまで頑張っている看護学生に対して、コロナに感染してしまっているという事実だけで受験できなくなると、慢性的な医療者不足に拍車をかけてしまうことにつながります。目の前のことや現時点のことだけに目を向けず、将来のことまで見通しを立てて日本の医療を考えるのが、一国の大臣の務めであると考えます。前向きな検討をよろしくをお願いします。”

"来年国試に受験します。先輩方はコロナ禍でも実習に一生懸命取り組み、国試ギリギリまで模試を受ける様子を見てきました。その先輩達の努力を「コロナだから」という理由で無駄にしてはいけません。"

"未来の誰かの命を救うため様々な勉強をするはずなのに人形に対しての看護しか行えない状況で、即戦力となれるよう専門学校に通っているのにこのままでは実習もうまく行かないのではと不安で涙が止まらない毎日です。今は春休みが前倒しとなり、毎日 10 時間勉強していますが不安で仕方ありません。自分が国試を受験するころ、社会が同じような状況であれば、勉強に対する不安だけでなく、感染すれば 3 年間が無駄になってしまう恐怖でストレスがたまり、精神的に病んでしまうことが考えられます。努力をしてきた受験生の方が少しでも安心して国試までの日を過ごせるような適切な対応をして欲しいです"

これまで頑張った先輩方なので、またこれからの私たちのために、国家試験の再試を受けられるようにしてほしい。

“コロナ禍のなかで大変なこともありながらずっと頑張ってきた受験生に、看護師への道を諦めるようなことにはなって欲しくありません。

また、いま看護師も人手不足で厳しい状態であり、質の高い看護のため 1 人でも多く、看護師は必要だと思います。

どうか、コロナ感染した看護受験生へ受験の機会を与えてください。

前向きなご検討をよろしくをお願いします。”

“わたしたちだけがどれだけ頑張ってもコロナウイルスは防ぎきれません。それでも今年国家試験を受ける人は今まで以上の感染対策を行なっていると思います。

そしてこの現状でも、看護師を志すものが多いのです。自分が頑張っているだけでもコロナになってしまった人は自分を責めるでしょう。

その中で追試・再試があるだけでその人達の道を作ってあげることができるのです。

どうかコロナが完全になくなるまで、看護師を目指す者の救済制度をお願いします。

お国の為にも、看護師を目指す者のためにも。

そして、受験生に向けて頑張れの一言をお願いします。”

“今の感染状況で、日々気をつけていても感染して当日受けられない受験生がたくさん出ると思います。そのため、追試験をすることは必要な措置です。どうかよろしく願いいたします。”

“コロナウイルスに限らず、感染症に罹患した場合の再試験の実施をお願いしたい。看護師になる数年の努力が感染症により無駄になるのはあまりにももったいない。また、努力だけでなく、授業料も意味のないものになってしまう。

国側に立っても、看護師が足りてない今、看護師の振り落としにかけられないのは国益ではないと思う。

自己管理だけでは、目に見えないものの対策は限界がある。

考慮いただきたいです。”

“新型コロナウイルスは誰のせいでもなくかかってしまうものです。大学生活の中で実習も耐えて、国試勉強を死ぬ気で頑張ってきた者に対してまた1年待てというのは、自分がその立場にたった時どう思うでしょうか。看護師になってたくさんの人を助けたい、そう思ってこれまで勉強してきたと思います。その人達の気持ちを考えて見て欲しいと思います。”

“看護師を必要としている中で追試を実施しない理由を、受験者が納得できる形で教えて頂きたいです。”

“現在1年生です。先月、臨地実習の予定でしたが、コロナの影響でやむを得ず学内実習に変更になりました。しかし、学生みんな積極的に参加し、頑張っていました。私たちはまだ1年生ですが、今の2・3年生はコロナ禍での制限が多く、学校生活も楽しめず、オンラインでの勉強にも難航して、臨地実習も制限があり、本当に大変だったかと思います。先生方も必死になって私たちのスケジュールを組み、実習先病院に掛け合っています。看護師になりたい、誰かを助けたいという思いだけで、とにかくみんなが頑張っています。どうか追試験を行ってあげてください。ひとりでも多く、苦しむ患者さんに寄り添える看護師が現場で活躍できるようになることを願っています。”

“感染対策をしてもコロナにかかってしまう人の気持ちを考えてほしいです。国家試験を受ける方たちの努力を無駄にしないでほしいです。”

“看護師、准看護師ともに救済措置をお願いいたします。自分がいくら気を付けた生活をし、三回ワクチンを接種していても、感染の可能性はあるのです。ここまでの努力が水の泡になるのは嫌です。恐ろしいです。助けてください。”

3. 看護学生の家族

"もはや感染は個人的責任ではありません。このコロナ禍でも一貫して意思を貫き看護師を目指す娘たちを潰さないでください。いま、極度の緊張の中、部屋に自主隔離して勉強し「早くこの状況の医療を助け携わりたい」と言う娘に涙がでてきます。親としては救済も考えてくれない国のために働かせたくありません。看護師を軽視しないでください。"

"娘が間もなく受験します。保護者として大変不安で心配しております。4年間の半分はオンラインでの受講でした。実習も思う様にいかず、生徒たちも不安と孤独な日々を送っているのではないのでしょうか？万が一コロナ感染が判明した場合、追試等の対応を是非お願いします。コロナ禍の中で看護師として医療現場の力になろうと頑張る生徒達にどうか救済をお願いします。"

"娘が13日に受験します。同級生も発熱したりと増えてきています。内定も決まり、当日受験出来ないのは、有り得ないことです。共通試験では処置があるのに、何故国試はないはねですか？1年間棒に降ります。他の受験出来ない人達の為にも対処があっても良いのでは？賛同します！！"

"コロナが2年に渡り続いているのに、コロナ感染者、濃厚接触者がその1日に感染または該当するだけで、1年棒にふり、就職もできなくなるのに、追試もないなんて、今まで何をしていたのか！厚生労働省の怠慢にも程がある！"

"当然の要求です。息子が東京で看護師をしています。"

4. その他医療職種の学生

"准看護学生です。受験2日前に感染発覚し、受験出来なくなりました。夢である看護師になる為に必死に働き学費を稼ぎ、9年の月日が経ちました。救済措置がない為、来年の試験になってしまいます。"

"作業療法学生です。看護や医師が話題の中心になっていますが、20日に行われる理学療法・作業療法の国試も同じです。私の大学でも2月はバイトをストップし、家から基本出るなという形になっています。実家暮らしの自分はいいですけど、一人暮らしの学生はバイトストップなんてどうするのでしょうか？そして、病院実習も私の学年でもコロナの影響をあまり受けなかった学生とも受けた学生の差がかなりあります。私はコロナの影響を一番受けて3~4年の8週間×2か所と2週1か所の実習は行けたのはわずか4週間でそれ以外は全て学内実習になりました。学内実習もひたすらレポートをするという本来の実習とはかけはなれた実習でした。そしてそれらを乗り越えて国試までできました。コロナにもしかかっても誰のせいではありません。"

5.看護学生に関わる関係者(医療関係者、学校関係者など)

“いつ誰がコロナに感染してもおかしくないこの状況で、1年前にもすでにコロナ禍にあった中で、コロナに感染したら国家試験を受けられないのはあまりに理不尽だと感じます。せめて来年の看護師国家試験受験生のためには、こういった感染があった場合に備えて追試を受けられるようにするなど準備をして欲しいと思います。

コロナ禍でも看護師になろうという気持ちを諦めずに頑張ってきた看護学生に少しでも目を向けて欲しいと思います。”

“緊急事態宣言や蔓延防止措置法が出される程の事態を「前例がない」ということで追試という救済措置をとらないのは納得がいきません。私が勤務する学園には、5年一貫制看護師養成コース、4年生準看護師養成コース、準看護師のための通信制看護師養成学校があります。彼らがこの4年から5年、2年間を頑張ってきた姿を見てきたものとしては、追試がないことによる内定取り消し、奨学金返済、国家試験受験の1年間延長などの不利益を被る事態は看過できません。通信制看護学校の学生は社会人であり、スクーリングのために他県から通っているもの、子育てをしながら頑張ってきた人も多いです。大学入試ですら追試を認めて用意しているのになぜ国家試験ではできないのか。情けないです。善処を求めます。”

“看護師国家試験の追試を希望します。追試が無いがために当日、コロナ陽性者や濃厚接触者も受けに来て、他の学生への感染も懸念されます。人生がかかっている試験だからこそ、追試も考えるべきです。”

“学生の不利益にならないよう、最大限の配慮をお願いします。”

“実習先の受け入れが中止になり、実習調整が上手くいかない中、学生達にワクチン接種を強要する結果となりました。

副反応で実習や授業を受けられない学生も居ました。

そんな学生達の努力が無駄にならぬよう、国家試験を全員受けられるよう、何らかの救済措置を講じるようお願い致します。”

“現場を経験できないまま医療福祉の現場に出る学生の不安はもとより、国試合格後指導に当たる現任の職員も不安です。そしてそれは、医療福祉を必要とする患者利用者の不安にも繋がります。現場を守っているスタッフも日々、感染抑制に翻弄しています。支援金等の施策も有り難いと思いますが、それにかかる対応にも時間を要します。

現場の現状の理解を、そして処遇改善支援金においても事業所に実質実費負担を求める施策の有り方にも疑問しかありません。

現場は、誰の為に何をしているのか…、見えなくなっているのが現状です。寄り添った施策を求めます。”

“コロナ禍で医療従事者は最も貢献しているし、私生活も必要最低限の外出で、ストレスの吐き口もない状況。感染のリスクを背負って毎日働いているのに感染したら試験は受けられないな

んで、屈辱的すぎる。国家試験を受ける人の中には毎日フルタイムで医療に貢献している人も多い。一年先に受験するという事は体力的にも能力的にも精神的にも全てにおいてマイナスにしかならない。お願いですから権利を奪わないでください。”

“医療従事者への負担軽減の一步として必要なことと思います。”

質の高い医療を提供していく上で看護師の方々や、看護学生たちは多大な貢献をしておられますので、適切な対応を宜しくお願い致します。”

“医師、看護師の国家試験だけではなく、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士の国家試験もコロナ禍で、受験できない人がいます。”

医療だけではなく、福祉職もコロナ禍で大変必要な仕事です。救済、お願いします。”

“追試問題を作るべきだと思います。大学受験においては対応を進めている中国家試験だけこのような対応なのは何故でしょうか。”

“看護師を必要としているので、コロナ陽性者限定にした国家試験の追試を開催いただき、国家資格を持つ質の高い看護師の人材確保を強くお願いします。臨床現場には看護に関する質の確保も重要です。質の高い看護を大学等で学んだ経験は、コロナ禍における臨床現場のさまざまな事例にも適応しやすいものと確信します。”

“日本に看護職はとても重要な存在ではないですか？看護職を育てる教育機関にも学生にも支援をお願いします。”

“私は昨年看護師国家試験をうけたものです。”

昨年もコロナウイルスの蔓延があるなかでの看護師国家試験で、追試験も実施せず、濃厚接触者・陽性者は受験資格がないという通達に愕然としました。去年、追試験を求める署名活動などにも参加しました。署名については各方面から厚生労働省に提出しているはずですが。

看護師になるための過程がどれほど大変かわかりますか？他大学生よりも医療系大学生は圧倒的に授業数が多くテストも圧倒的に多いです。1コマでも落としたら即留年です。実習も早朝から夜遅くまでやり、家に帰っても次の日の朝に提出が必要となる書類がたくさんあり、作成におわれ、睡眠不足と戦いながらそれでもなんとか乗り越えて国家試験を受ける切符を手に入れるわけです。

特に、昨今の看護学生は、病棟に出入りすることに伴い、アルバイトも中止・友人との飲食や遊びも本気で自粛してきました。

去年、コロナウイルスに関する追試を求める声が多かったにもかかわらず、また、その事実を知っているにもかかわらず、今年も同じ対応なのはほんとに呆れてしまいました。

正直こんなに逼迫した医療現場に自ら就職をしに行きたいと思う若い人材を大切にできていないと思います。

もう一度、医療系国家試験に関してきちんと方針等を見直していただきたいです。

国家試験を受けれないと、今までの努力が水の泡、1年棒に振り、春から決まっていた内定まで取り消しです。”

今のままでは、コロナ陽性者だろうが濃厚接触者だろうが、薬を飲んで冷えピタを貼って、熱の測定をクリアして無理に受ける受験生が増え、クラスターすら発生すると思います。

しっかり検討してください。”

“国家試験追試験の実施を強く希望します。そもそも、試験問題は、有事の際に備え、追試を想定して、危機管理として2回分準備するべきです。以前、大雪での追試験実施の実績もありましたが、地震や自然災害なども含めて準備しておくべきだと思います。もちろん大学入試のためのセンター試験より受験者は少ないですが、少なくとも6万人以上の看護学生の一生を左右する試験です。そして、4月からの臨床現場の看護師確保にも影響する問題になります。ぜひ、ご検討ください”

“看護師になるという貴重な人材であること、最初の一步の機会を重要視してほしいです。”

“看護国家試験だけでなく医療従事者全ての国家試験の追試が必要です。”

“日本はもっともっと学生や教育に対しお金を使うべき。先進国でありながら一番教育に使うお金が少ない国であり税金の還元率は50%以下である。もっと還元率を上げるべきである。”

“将来の医療を担う人材として、もう少し対応を良くして欲しい。このままでは、医療人材が減ってしまうと思う。この現状を知らない若い世代が学校に入学してきたとして、ギャップを感じてしまうと思う。”

“未来の看護師たちにチャンスを与えていただけませんか。”

“私も今医療現場で働いてて思いますけど、看護師さんのスゴさ、大変さが分かります。看護師を目指してる人が試験受けれないのはおかしい話やと思います。反対する理由が一つもないです。賛同します。”

6. その他賛同者（一部学生・医療関係者含む）

● 看護師不足に関わること

"なぜ看護師不足、医療現場の逼迫が問題になっているというのに、看護師を1人でも増やす努力をしないのでしょうか？この状況下で看護師を目指そうとしている貴重な看護学生を1人でも多く試験が受けられるようにして下さい。当たり前の話です。"

"コロナで受験できないのは本人の責任ではありません。医療従事者の拡充が喫緊の課題だという認識がないのでしょうか。"

"看護師不足と言っておきながら看護師になるために勉強してきた人への対策をしないのはおかしいと思います。大雪では追試をしてコロナ禍で追試をしない理由は何でしょうか？"

"只でさえ人手不足の医療現場。コロナ禍で頑張っで看護師を目指す学生。国家試験追試の実施は必須です。"

"看護師不足は国民の命を放棄するに等しい。看護師に医師の仕事をさせるが医師は絶対に看護師の仕事はしません!断言します。"

"看護師さんのニーズは高まっています。是非追試おねがいします"

"タダでさえ、看護師不足が続いているのに、本人の責任では無い新型コロナの感染で。国家資格受験の機会が奪われるのは理不尽だ！"

"ただでさえ足りない医療人追試は当然の処置だとおもう"

"看護師不足を解消しようと考えてないですよ。感染者過去最多でも救済ナシ。患者さんを救う為看護師を志しても現実には休みでも研修や会議、そしてサビ残。パワハラや暴力当たり前、有給もナシでインフルでも休めない。離職者増える訳です。"

"二年間、国民を支えて来た医療従事者もう、本当に足りません。1人でも多く、育ててもらいましょう"

● 国のあり方、権利についてなど

"このコロナ禍で、看護師になるうとする学生たちに門戸を開くことをしない政府に怒り。政府の看護師確保の本気度が問われます。"

"コロナに罹った人が試験に受けられないのは自己責任ですか？ そういう考えは絶対に改めるべきで受験機会を与えるべきです。"

"国試と就労が直結している資格です。大切な未来を担う後輩たちに不要のハンディを課さないでください。看護職をめざす学生たちを、ひとりひとり人間として大切にしてください。"

"自己責任でない事で、権利の制限を受けるのは誤っている。世論に訴え、国を動かしましょう。!!こんな状況を放置したら、明日は我が身です。マスコミは関心を示していますか?"

"今大切なことをきっちり全うして欲しい"

"1年後なんてありえない。勉強してきた皆さん、1日も早く現場に出て活躍してください。国はきちんとサポートしてください。"

"この看護師の国家試験を機に、様々な試験や勉強の機会の確保を国政にお願いしたいです!"

"本人にはコントロールできない要因で受験できなかった場合、追試を受けることができるのは当然の権利。賛同いたします。"

"看護師だけではないですよ。今週末に行われる、社会福祉士、精神保健福祉士の国家試験も対象にすべきではないでしょうか。コロナ禍でのストレスや仕事の不安や解雇等で福祉を頼る方々は多くおられます。社会福祉士や精神保健福祉士も必要です。"

"まだこの事態で、病床。減らそうとしている政府の考えは許せません。医療従事者、病院を増やせ!"

"コロナで医療機関が大変な事をわかっていて、それでもあえて医療従事者を目指そうとする、そんな高い志を持つ若者の力になりたいです。国策として年に何回かの実施を求めます。"

"年に一回しかないこの試験にかけて頑張ってきてる方達ばかりだと思います。ですので、追試試験は必要だと思います。"

"将来ある学生たちの将来を奪うような事があっては、絶対にいけません。社会の為にもなりませんし。なので、賛同させていただきます。"

"この状況で追試が困難と言いきるだけなのが本当に疑問です。努力してください。国家試験控えてる人達は皆ものすごく努力しています。"

"コロナ感染は自己責任ではなく災害です。追試験の実施をお願いします。"

"発表は4月を過ぎてもいい。私たちの時代はそうだったんですから。真面目に対応する学生が馬鹿を見ないように!"

"この時期に受験できない学生はたくさんいるのではと思います。感染、または濃厚接触者となった学生に受験の機会をぜひもうけて欲しいと思います。"

"感染爆発の中での罹患は絶対に自己責任ではありません。コロナ禍の中でも医療介護職を目指す人たちをあらゆる手を尽くしてサポートするのが、政府の責任だと思います。"

"当日受験できない人の数が分からない。会場が確保できないなどの困難があるのは分かりますが、追試験の実施がないと発表されている現在では厚生労働省の行動に疑問しか感じることができません。是非111回受験生の追試験をお願いします。"

"法的な規制をするのであれば救済処置はセットでお願いしたい。"

"こんなことに民間人の請願書名が必要だということがおかしい話です。看護職員の人手不足で「学徒出陣」まで口にしたというのに、厚労省は何を考えているのでしょうか。何も考えてないのですね。コロナウィルスに脳みそまで侵されてしまったのでしょうか。"

"せっかく看護師になろうとしてくれている貴重な看護学生さんたち。追試くらい用意してあげて。"

"追試なしとはあまりに過酷。コロナに罹患したら1年先まで、門前払いなんて。機会是与えられるべきです。"

"大学受験は認められるのに同等にすべきです。賛同します。111回生頑張れ！"

"本当に国の看護師への捉えが真摯でないことの現れだと思います。国民の健康を守ってくれている看護師さんの資格試験には追試は必須だと思います。"

"若い人達にチャンスを与えてください。"

医療に携わる決意をさらた人たちの気持ちを大切にすることが、国民の命を守る第一歩です。"

"看護も、医師も、薬剤師も、リハビリも、感染や濃厚接触で1年を棒に振ることの無いように。"

"医療従事者の門戸を閉ざす事があってはなりません。若者の未来をもっと重視してください。"

これからの医療を担う方達の受験機会が奪われているのを知りませんでした。是非、追試を求めます。"

"大学受験も救済措置があるのに、看護学生にその措置が適用されないのはおかしい。"

"未来ある、若い学生さんの将来に関わる問題です。志しの機会を奪わないでください。"

"不公平だと思います、もう一度、試験をさせてあげて、下さい。賛同致します！！看護有っての、医療、一番の功労者です。私も、アクション起こしています"

"リスクを負ってまで使命を果たそうと勉学に励む皆さんの一助になればと思います。微力ながら応援させていただきます。"